



記者発表日

平成30年10月18日

■同時発表先：広島県政記者クラブ
 合同庁舎記者クラブ
 中国地方建設記者クラブ

新技術・新工法の普及、活用を図るため、 建設技術開発交流会（広島県）を開催します

最先端の建設に関する技術を扱う民間の技術者『産』、大学や高専の先生『学』、行政担当者『官』が、新技術・新工法、CIM（Construction Information Modeling / Management）や防災対策等についての発表を通じて、一般の方を含む多くの方が建設技術の情報を共有することを目的とした「中国地方建設技術交流会」を開催します。

- 日 時：平成30年10月25日（木）10：00～16：00
- 場 所：広島県民文化センター（広島県広島市中区大手町1-5-3）
- 開催内容：詳細なプログラムは、次頁のとおり。
- 主 催：中国地方建設技術開発交流会 実行委員会※
- 備 考：・事前申込み手続きは不要、入場無料です。
 ・受付は9時30分から行います。
 ・全て公開で実施し、撮影は可能です。
 ・取材を希望される場合は、事前に下記問合せ先までご連絡いただきますようお願いいたします。

※「中国地方建設技術開発交流会 実行委員会」は、中国地方の5県・政令2市、国土交通省中国地方整備局、公益法人等21団体の計29団体で構成されています。

問 合 せ 先

国土交通省 中国地方整備局 中国技術事務所



総括技術情報管理官

たむら みのる
田村 実

防災・技術課長

さとう かつとし
佐藤 勝利 【担当】

住 所：広島県広島市安芸区船越南2丁目8番1号

電 話：082-822-2340（代表）

URL：<http://www.cgr.mlit.go.jp/ctc/>

中国地方建設技術開発交流会

安全・安心で豊かな暮らしの実現を目指して
～社会資本の戦略的メンテナンスと生産性向上及び防災・減災への取り組み～

2018

**広島県
会場**

開催日 平成30年**10月25日**(木)

場所

広島県民文化センター
広島市中区大手町1-5-3

入場無料

事前申込不要

CPD取得

タイムスケジュール

10:00	開会挨拶	広島県 土木建築局長 三上 幸三
10:05	基調講演 自動運転技術は地域を変えられるか？	広島大学 大学院国際協力研究科 教授 藤原 章正
10:55	特別発表 CIMの実現に向けた3次元データの流通と利活用	国土技術政策総合研究所 社会資本情報基盤研究室 研究官 川野 浩平
11:45	休憩 (昼 食)	
12:45	トンネル上部環境に配慮したトンネル施工について	広島国道事務所 工務課 田中 謙士朗
13:10	コンクリートの硫酸劣化に流れが及ぼす影響の定量評価	広島大学大学院 工学研究科 教授 河合 研至
13:35	山岳トンネルの大量湧水を減水するRPG (Ring-Post-Grouting) 工法の開発 【日本建設業連合会】(株)熊谷組 土木事業本部トンネル技術部 手塚 仁	
14:00	休憩	
14:15	既設構造物のメンテナンス関連材料 【日本建設業連合会】ショーボンド建設(株) 谷脇 秀樹	
14:40	港湾工事におけるICT技術の活用例 -ブロック据付工事- 【日本埋立浚渫協会】若築建設(株) 建設事業部門 技術部 技術研究所 土屋 洋	
15:05	ICT, IOTを活用した舗装現場の新たな取組み「N-PNext」 【日本建設機械施工協会】(株)NIPPPO総合技術部 梶原 寛	
15:30	IT技術「道路区画線診断システム (ROADVIEWER)」を活用して維持補修工事の流れをかえる 【全国道路標識・標示業協会】宮川興業(株) 沖野 仁	
15:55	閉会挨拶	中国地方整備局 中国技術事務所長 堀江 豊

※やむを得ず開催内容に変更が発生する場合は御承知ください。

※昼食は各自でお願いします。

主催：中国地方建設技術開発交流会 実行委員会
構成団体：鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、岡山市、広島市、国土交通省中国地方整備局
(公財)鳥取県建設技術センター、(公財)島根県建設技術センター、(公財)岡山県建設技術センター、(一財)山口県建設技術センター、
中国土木施工管理技術士会連合会、建設業協会中国ブロック協議会、(一社)中国建設弘済会、(一社)日本建設業連合会、(一社)日本橋梁建設協会、(一社)プレストレスト・コンクリート建設協会、(一社)建設コンサルタンツ協会、(一財)日本建設情報総合センター、(一社)日本建設機械施工協会、(一社)全国コンクリート製品協会、(一社)日本鉄鋼連盟、(一社)全国特定法務保護協会、(一社)日本道開建設協会、(一社)全国道路標識・標示業協会、(一社)建設電気技術協会、
(一社)日本埋立浚渫協会
事務局：国土交通省中国地方整備局中国技術事務所
共催：(公社)土木学会中国支部、(公社)地盤工学会中国支部、(公社)日本技術士会中国本部
後援：(公社)日本コンクリート工学会中国支部

中国地方建設技術開発交流会は下記団体の継続学習制度 (CPDプログラム) の認定を受けています。(順不同)
(一社)全国土木施工管理技術士会連合会、(一社)建設コンサルタンツ協会、(一社)全国測量設計業協会連合会、(公社)日本建設士会連合会、(一社)全日本建設技術協会

建設系CPD協議会に加盟する下記団体については、CPD単位相互承認制度をご利用ください。(順不同)
(公社)空冥調和・衛生工学会、(一財)建設業振興基金、(公社)地盤工学会、(一社)森林・自然環境技術者教育会、(公社)土木学会、(一社)全国地質調査業協会連合会、
(一社)日本環境アセスメント協会、(公社)日本技術士会、(公社)日本道開学会、(公社)日本都市計画学会、(公社)農業農村工学会、(一社)交通工学研究会、(一社)全国上下水道コンサルタンツ協会

※午後からのみ等、途中からの参加ではCPD単位を取得できませんので、予め御了承ください。

